

地域おこし協力隊

No.12

がゆく

地区活性化担当の志賀です。

一年目は市内の様々な活動に顔を出し、お手伝いを中心に活動してきました。どこでも皆さんが快く接してくれ、市のことをよく知ることができ、横浜から遊びに来た友人を案内できるようなりました。

この一年間、「何をしたら地域が活性化するのだろう」とずっと考えてきました。しかし、地域という実体のないものを捉えることはとても難しく、活性化は定義が曖昧な上に成果が分かりにくい。私の中の「地域活性化」の答えは、まだまだ見つかりそうにありません。

そこで視点を変えて、「地域のため」ではなく、まずは「自分のため」に活動することに決めました。せっかく常陸大宮市に来たのだから市ならではの生活を存分に体感し、そこから地域を巻き込んでいく。そう決めたら視野が広がり、今までやりたいと思わなかった農業にも興味が出てきました。

地域おこし協力隊2年目、私はお米づくりにチャレンジします。イベントも企画しますので、ぜひ諸沢地区に遊びに来て下さい。



▲ 4月から作り始める田んぼです

Vol.34

職員のつぶやき ~職員リレートーク~

昨年度採用水道課所属の秋山貴志です。業務は主に、窓口対応や各種届出の受付、郵送物の発行などを担当していました。今年4月からは新しい業務を担当しています。時が経つのは早いもので、採用されてから1年が経ちました。大学を卒業して入庁し、最初は社会人としての自覚を持たないまま仕事をしていました。しかし次第に仕事をする中で社会の厳しさやお金を稼ぐことの難しさを学び、「仕事をする」ということの意味が分かってきました。

まだまだ未熟者ですが、早く一人前の職員になれるよう頑張ります。

秋山さん ▶



昨年採用された、水道課の小池一輝です。

私は水道設備の更新・修繕や施設の維持管理を行っています。水道は夜間休日を問わず絶え間なく動き、夜中に異常が発生した時でも、眠い目をこすりながら確認をしなければなりません。

皆さんの元へ安全な水を届けることは、簡単なようで難しいことだと日々感じています。

先輩たちからは、経験に基づく適切なアドバイスをもらえるので、良い勉強となっています。これからさらに経験を積み、責任をもって取り組んでいきたいと思っています。

◀小池さん



いっしょにまちづくり



旅気分です常陸大宮市山方にやって来てから早いもので40年が経ち、無事に還暦も過ぎ、昨年から息子と同年代の方々と久慈川原本家の一員となりました。顔見知りかほとんどいなかった茨城で、こうして繋がれたのは、家庭から一歩踏み出せる環境があったからかもしれません。地域に馴染み、受け入れてくれる、そんな温かな関係性のおかげで素敵な出会いがたくさん頂けたと思っています。

今は、インターネットやスマートフォンなどの便利なツールが田舎暮らしをフォローしてくれ、人と人を繋いでくれています。都会に住むことや人混みが苦手な私ですが、日々の暮らしが自然に恵まれ、豊かで素敵な環境の中で生活していることを伝えていこうと思っています。



文化センター運営委員長
大串 啓子さん